

平成22年度

総合育成支援教育ボランティア養成講座(総合支援学校会場)実施要項

1. 主 旨 ノーマライゼーション理念の進展の中で、障害のある子どもが地域で学び生活することの意義が社会で受け入れられつつある中で、障害のある子どもに対するボランティア活動への関心も高まりつつある。

このような状況の下で、地域で障害のある子どもに対するボランティア活動を考えている市民を対象に、「ノーマライゼーションへの道推進会議」と連携し、実践的な研修及び障害理解等の理論研修を内容とする「総合育成支援教育ボランティア養成講座」を「育」支援センターにおいて開催し、講座修了者を「学校・園」に派遣し、障害のある子どもたちの学習や学校生活の支援の充実を図る。

2. 対 象 京都市内に在住、または市内へ通勤・通学（大学など）する市民
- ・受講会場は地域制総合支援学校通学区域を基準とする
 - ・学生ボランティアとして活動、または活動を考えている学生の受講も受け入れる

3. 主 催 京都市ノーマライゼーションへの道推進会議
京都市立総合支援学校長会
京都市教育委員会

4. 開催場所 京都市立北総合支援学校 小会議室 他

5. 募集定員
20名（22年度，1回開催）

6. 開催日時及び内容，担当

第1回 6月10日（木）
第2回 6月17日（木）
第3回 6月24日（木）
第4回 7月 8日（木）
第5回 7月15日（木）

内容・担当

日時	内容	担当（司会：西村猛）
第1回 6月10日（木） 10:00～12:00	学校長挨拶 「京都市の障害のある子どもの教育」 ・教育の場（総合支援学校・育成学級・通級） ・ボランティアについて ・教育相談（就学相談，育支援センター） 学校見学	（奥田校長） （川林副教頭） （支援部：善積 案内 支援部）
第2回 6月17日（木） 10:00～12:00	「知的障害，自閉症と支援」 「保護者の話」 ディスカッション	（支援部：若林、村上） （飯田 PTA 会長）
第3回 6月24日（木） 10:00～12:00	「肢体不自由と支援」 「本人の話」 「障害のある子どものサポート」 ・実技（車椅子操作・介助体験） ディスカッション	（支援部：伊東） （外部講師：嶋津邦彦氏） （支援部）
第4回 7月8日（木） 10:00～12:00	「LD，ADHD，高機能自閉症と支援」 「保護者の話（親の会たんぽぽ保護者）」 「保護者の話（親の会 only-one 保護者）」 ディスカッション	（支援部：西村猛） （たんぽぽ代表 茶木敬子氏） （only-one 会員様より）
第5回 7月15日（木） 9:30～12:00	「ガイダンス他」 「ボランティア体験」 「修了式」	（川林副教頭） （奥田校長）

7．受付手順

会場校にて電話申し込みを受けつけ，申込書を受講希望者に郵送する。

電話での受付（住所・氏名・連絡先など）

返信封筒を同封の上，申込書と実施要項を郵送する。

申込書の受理（通学区域以外の方は，原則として受けつけない）

8．修了証の発行

修了証は5日間全講座受講された方へ，交付する。

9 . ボランティア登録

修了者の内，希望があれば，ボランティア名簿に登録する。

登録内容：住所 氏名 性別 年齢 職業 電話番号

活動希望内容（活動地域 曜日 時間 校種など）

受講者には公開の可否を確認の上，幼小中高からのボランティア紹介についての問い合わせに応える。ただし，斡旋業務は行わない。

10 . 広報

「市民新聞」

京都市関係機関

会場校ホームページ，総合育成支援課ホームページなど